

平成31年第1回玄海町議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成31年3月4日（月曜日）							
招 集 場 所	玄 海 町 議 会 議 場							
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成31年3月4日午前10時00分			議 長	上 田 利 治 君		
	散 会	平成31年3月4日午前11時12分			議 長	上 田 利 治 君		
応（不応）招議 員及び出席並び に欠席議員 ○ 出 席 × 欠 席 × 不応招 出 席 9名 欠 席 0名	議席 番号	氏 名		出 席 等 的 別	議席 番号	氏 名		出 席 等 的 別
	1	小 山 善 照 君		○	2	山 口 寛 敏 君		○
	3	宮 崎 吉 輝 君		○	4	井 上 正 旦 君		○
	5	池 田 道 夫 君		○	6	欠 番		
	7	友 田 国 弘 君		○	8	中 山 昭 和 君		○
	9	岩 下 孝 嗣 君		○	10	上 田 利 治 君		○
会議録署名議員	2 番	山 口 寛 敏 君			3 番	宮 崎 吉 輝 君		
地方自治法第 121条第1項に より説明のため 出席した者の職 氏名	町 長	脇 山 伸 太 郎 君			副 町 長	鬼 木 茂 信 君		
	教 育 長	中 島 安 行 君			会 計 管 理 者 兼 税 務 課 長	井 上 新 吾 君		
	管理兼政策統括監	西 立 也 君			総 務 課 長	中 山 昇 洋 君		
	財政企画課長	加 納 晴 美 君			住 民 福 祉 課 長	中 山 ふ み 君		
	保健介護課長	山 口 善 正 君			産 業 振 興 課 長	日 高 大 助 君		
	まちづくり課長	松 本 恵 一 君			生 活 環 境 課 長	鈴 木 博 之 君		
教育課長	中 村 大 輔 君							
職務のために議 場に出席した者 の氏名	事 務 局 長	脇 山 和 彦			議 会 事 務 局 主 査	松 本 辰 範		

平成31年第1回玄海町議会定例会議事日程（第1号）

平成31年3月4日 午前10時開会

- 日程1 会議録署名議員の指名について
- 日程2 会期の決定について
- 日程3 議長の諸報告
- 日程4 町長の行政報告
- 日程5 議案第2号 玄海町副町長の選任について
- 日程6 議案第3号 玄海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程7 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程8 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程9 議案第4号 不動産の譲与について
- 議案第5号 玄海町と唐津市における上場地域農業開発事業に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議について
- 議案第6号 玄海町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第7号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第8号 玄海町子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第9号 玄海町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第10号 玄海町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第11号 平成30年度玄海町一般会計補正予算（第8号）
- 議案第12号 平成30年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第13号 平成30年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第14号 平成30年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 議案第15号 平成30年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

- 議案第16号 平成30年度玄海町水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第17号 平成31年度玄海町一般会計予算
- 議案第18号 平成31年度玄海町国民健康保険特別会計予算
- 議案第19号 平成31年度玄海町介護保険特別会計予算
- 議案第20号 平成31年度玄海町下水道事業特別会計予算
- 議案第21号 平成31年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算

午前10時 開会

○議長（上田利治君）

おはようございます。ただいまの出席議員は9名であります。定足数に達しておりますので、これより平成31年第1回玄海町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本定例会に執行部から議案が送付されておりますので、職員に朗読させます。

○議会事務局長（脇山和彦君）

〔朗読省略〕

○議長（上田利治君）

本日の議事日程につきましては、あらかじめお手元に配付しております議事日程表によって御了承方お願いいたします。

日程1 会議録署名議員の指名について

○議長（上田利治君）

日程1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第108条の規定により、3番宮崎吉輝君、2番山口寛敏君を指名いたします。

日程2 会期の決定について

○議長（上田利治君）

日程2. 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日3月4日から18日までの15日間とし、本会議

を4日、7日及び18日の3日間、委員会を11日から15日までの5日間、休会を5日、6日、8日から10日及び16日から17日までの7日間としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日3月4日から18日までの15日間とすることに決定いたしました。

日程3 議長の諸報告

○議長（上田利治君）

日程3. 議長の諸報告を行います。

地方自治法第235条の2第3項の規定による監査委員からの例月現金出納検査の報告と、昨年12月から本年2月までの玄海原子力発電所の運転状況等の報告につきましては、お手元に配付しております書類により御了承方お願いいたします。

まず、1月22日に全国原子力発電所立地議会議長会役員会及び第11回全国原子力発電所立地議会サミット実行委員会合同会議が東京で開催され、出席いたしました。

会議では、昨年10月30日と31日に開催された第11回全国原子力発電所立地議会サミットの総括の報告があり、その後、収支決算が承認され、意見交換を行ったところでございます。

次に、1月28日に佐賀県町村議会議長会の議長会議及び政策研究委員会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

議長会議では、全国町村議会議長会と佐賀県町村議会議長会の自治功労者表彰候補者の決定がなされました。

また、平成31年度基本方針・事業計画・予算方針、並びに予算案等について協議を行い、承認されました。

政策研究委員会では、佐賀県地域交流部市町支援課長の井田政和氏より「これからの地方自治のあり方について」をテーマに、日本創成会議が提唱した、2040年までに896の自治体が消滅しかねないとするニイマルヨンマル問題について、2040年までの個別分野の課題や新たな自治体行政の基本的な考え方の講演が行われたところでございます。

なお同日、玄海町町民会館において、佐賀県原子力環境安全連絡協議会が開催されました。私は出席できませんでしたが、岩下原子力対策特別委員長、脇山町長が出席されました。

詳細につきましては、後ほど町長から報告があると思いますので、御了承方お願いいたします。

次に、2月15日に佐賀市において、西九州自動車道の早期整備に向けた佐賀国道事務所への提案・要望活動を行いました。

西九州自動車道は、一般国道の自動車専用道路として整備されており、地域経済の発展や文化振興、生活圏拡大に欠くことのできない広域的幹線道路として、また、九州北西部地域を結ぶ、観光・リゾートルートとして一日も早い完成が期待されております。

今後の道路整備に当たり、道路財源の十分な確保がなされ、さらなる整備促進が図られるよう、1つ、平成31年度道路関係予算の所要額を満額確保すること。2つ、真に必要な道路整備の推進が図られるよう予算の確保等必要な措置を講じること。3つ、西九州自動車道事業中区間の整備を促進すること。4つ、西九州自動車道の未事業化区間においては、早期に自動車専用道路としての計画の具体化を図ること。5つ、道路利用者の安全確保のため、無料区間における自動車道関連用地に休憩施設等を設置すること。6つ、西九州自動車道を重要物流道路に早期指定し、重点整備を図ること。

以上、6項目についての提案書の提出をいたしたところでございます。

次に、2月18日に佐賀県町村議会議長会の第72回定期総会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

総会では、全国町村議会議長会表彰の伝達及び佐賀県町村議会議長会の表彰が行われ、その後、議事に入り、会務報告、平成29年度歳入歳出決算の認定、平成31年度基本方針及び事業計画・予算方針（案）並びに歳入歳出予算（案）が審議され、全て原案どおり決定されたところであります。

最後に、我々町村は、国民の生命を支えるために、食料供給、水源涵養、国土保全に努め、伝統・文化を守り自然を生かした地場産業を創生し、個性あるまちづくりを進めてきた。しかしながら、我が国の景気は、緩やかな回復基調が続いているものの、少子・高齢化や過疎化等による本格的な人口減少社会の到来により、厳しい経済・雇用情勢に悩まされ、地域の活力は減退している。今こそ、国と地方が一体となって、町村の自治能力を高め、都市と農山漁村が共生し得る社会を強力に進めていくことが重要である。

現在、町村では、地方版総合戦略等に基づき、住民一体となって本格的な事業展開に取り組んでいるところであり、我々地方議会人は、町村のさらなる振興発展と分権型社会の確立

のため、「議会機能の強化及び議員のなり手確保」「町村財政の強化」「環境保全対策の推進」「教育・文化の振興」「消防体制の強化」などの実現を期することとし、決議を採択し閉会したところでございます。

次に、2月25日に佐賀県市町総合事務組合議会定例会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

定例会では、平成30年度一般会計補正予算（案）、職員給与条例の一部を改正する条例（案）、交通災害共済事業特別会計補正予算（案）、平成31年度一般会計予算（案）、平成31年度交通災害共済事業特別会計予算（案）等について審議され、全て原案どおり決定されたところであります。

以上をもちまして、議長の諸報告を終わります。

日程4 町長の行政報告

○議長（上田利治君）

日程4. 町長の行政報告を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

おはようございます。本日は、平成31年第1回玄海町議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様には大変御多忙の中に御出席をいただきまして、まことにありがとうございます。

それでは、12月定例会以降、きょうまでの主なものについて行政報告を申し上げます。

まず、1月10日、佐賀市で町長例会が開催され、出席をいたしました。

会議では、築後52年経過し、建物及びエレベーターの老朽化・耐震化未施工による安全性の低下などが課題となっている、佐賀県自治会館の移転新築計画についての説明がありました。自治会館は、平成32年度中に現在の佐賀市城内から佐賀市堀川町の旧税務署跡地に移転し、平成33年度に解体され、跡地については月極駐車場として利用し、使用料収入を建築に係る起債の財源とする計画となっております。

その他、各種審議会役員の推薦、平成31年度における東日本大震災及び北海道胆振地震被災市町村への職員の派遣について、2月13日開催の第72回佐賀県町村会定期総会議題などについての協議が行われました。

次に、1月18日、医薬基盤連携協定に伴う薬草講演会が薬用植物栽培研究所で開催され、出席いたしました。

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所の研究者より、栽培の研究について講演い

ただいたほか、さらに今回は、農林水産省関係の研究や薬用植物の化粧品への可能性を紹介をするなど、幅広い内容で講演会を開催しました。

次に、1月25日、第2回佐賀県後期高齢者医療広域連合理事会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

理事会では、佐賀県議会2月定例会へ上程する「佐賀県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例」、「平成30年度の補正予算及び平成31年度当初予算」について協議を行いました。また、平成30年度で満了する「佐賀県後期高齢者医療広域連合広域計画」の平成31年度からの第4次計画を策定することについて、第3次計画からの主な変更点やパブリックコメントの実施結果について説明を受け、協議を行いました。

次に、1月28日、玄海町町民会館において、佐賀県原子力環境安全連絡協議会が開催され、岩下原子力対策特別委員長とともに出席いたしました。

冒頭、副会長の選任が行われ、会長より推薦され、岸本前町長に続き、私が副会長の職につくことが承認されました。

会議では、玄海原子力発電所の運転状況や周辺環境調査等についての確認と、玄海原子力発電所の廃止措置や再稼働の実績のほか、玄海原子力発電所の使用済み燃料貯蔵対策について確認いたしました。

次に、1月29日、第14回佐賀県GM21ミーティングが多久市で開催され、出席いたしました。

この佐賀県GM21は、地域が主役との認識のもと、市町首長と知事を合わせた21人が、さまざまな地域課題について自由闊達に意見交換を行い、まずは、課題を浮き彫りにするとともに、その意識を共有することを目的として開催されております。

今回は、伊万里市から「伊万里港を活用したクルーズ船の受入の取組」について事例紹介があり、大型クルーズ船の寄港における経済効果が大きいことから、クルーズ船観光客の誘致をオール佐賀で促進しようとの提案がありました。

次に、2月7日、平成30年度第2回日本赤十字社佐賀県支部評議員会が佐賀市で開催され、出席いたしました。

会議では、佐賀県支部と唐津赤十字病院の平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について承認されました。

また、佐賀県支部選出代議員の任期満了に伴う、次期代議員の選出がされました。

次に、同日、富士通総研米山主席研究員を講師に迎え、「空き家を考える～急増する空き家とこれからのまちづくり～」と題した、まちづくり戦略セミナーが佐賀市で開催され、出席いたしました。

これからの空き家対策は、単に危険な空き家を「除去する」「活用可能なものを活用する」というだけの空き家対策ではなく、まちづくり全体の中で空き家が発生しにくい持続的なまちをどのように形成していくのかという発想が必要になると述べられ、大分県竹田市の定住支援策や千葉県流山市の行政と民間が連携しマッチングを行う住みかえ支援制度の事例は、大変参考になったところでございます。

次に、同日、2月町長例会が太良町で開催され、出席いたしました。

各種審議会等委員の推薦において、一般社団法人佐賀県畜産公社理事を岩島前太良町長にかわり、私が新理事として推薦され、承認されました。

次に、2月13日に佐賀市で佐賀県町村会定期総会が開催され、出席をいたしました。

総会では、自治功労者の表彰、県知事の祝辞の後に、平成30年会務報告、災害共済事業報告、平成29年度町村会等会計決算、平成30年度補正予算案、平成31年度事業計画及び予算案が審議され、可決承認されました。

また、昨年11月に開催された全国町村長大会の重点決議を踏襲したもので、一、国土保全施策、社会資本整備を強力に推進するとともに、国土強靱化のための緊急対策を集中的に実施すること。一、防災・減災対策の一層の強化、地域防災力の更なる向上を図ること。一、一億総活躍社会の実現に向け、地域防災力の更なる推進を図ること。一、「まち・ひと・しごと創生事業費」を拡充するとともに、地方交付税等の一般財源総額を確保すること。一、地方分権改革を推進すること。一、道州制は導入しないこと。一、幼児教育無償化の財源確保・円滑な実施に向け、万全の措置を講じること。一、農林漁業の振興による農山漁村の再生・活性化を図ること。一、田園回帰の時代を拓き、都市と農山漁村の共生社会を実現すること。一つ、農林漁業者が将来に希望を持てるよう、米国とのTAG協議は毅然とした姿勢で臨むとともに、TPP・日欧EPA対策に万全を期すこと。

以上を決議し、県内10町が自主的・自立的にさまざまな施策を展開し、将来にわたり住民の期待に応え、豊かな住民生活と個性あふれる多様な地域づくりに邁進する決意を表明し、閉会されました。

次に、2月14日、第61回佐賀県土地改良事業団体連合会通常総会が佐賀市で開催され、出

○議長（上田利治君）

これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。本件は人事案件ですので、討論を省略して採決したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、討論を省略して、直ちに採決いたします。

諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦については、八島一郎氏を人権擁護委員として適任であると答申することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（上田利治君）

起立全員と認めます。よって、本件については八島一郎氏を人権擁護委員として適任であると答申することに決定いたしました。

日程9 議案第4号 不動産の譲与について

議案第5号 玄海町と唐津市における上場地域農業開発事業に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議について

議案第6号 玄海町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

議案第7号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定について

議案第8号 玄海町子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第9号 玄海町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第10号 玄海町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を

改正する条例の制定について

- 議案第11号 平成30年度玄海町一般会計補正予算（第8号）
- 議案第12号 平成30年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第13号 平成30年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第14号 平成30年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 議案第15号 平成30年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第16号 平成30年度玄海町水道事業会計補正予算（第2号）
- 議案第17号 平成31年度玄海町一般会計予算
- 議案第18号 平成31年度玄海町国民健康保険特別会計予算
- 議案第19号 平成31年度玄海町介護保険特別会計予算
- 議案第20号 平成31年度玄海町下水道事業特別会計予算
- 議案第21号 平成31年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算

○議長（上田利治君）

日程9．議案第4号 不動産の譲与についてから議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算までの以上19件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。脇山町長。

○町長（脇山伸太郎君）

それでは、提案しております議案について、提案理由の説明を申し上げます。

不動産の譲与についてが1件、事務の委託に関する規約の変更についての協議が1件、条例の改正が5件、平成30年度各会計の補正予算が6件、平成31年度各会計の当初予算が6件、合わせて19件でございます。

議案番号順に申し上げていきたいと思っております。

まず、議案第4号 不動産の譲与につきましては、昭和59年度に町の代行事業として土地の取得及び建設を行った新田公民館等を、今後も住民活動の拠点及び憩いの場として長く活用するため、新田地区に譲与することについて、地方自治法第96条第1項第6号の規定によ

り、議会の議決を求めるとのことです。

次に、議案第5号 玄海町と唐津市における上場地域農業開発事業に係る事務の委託に関する規約の変更に係る協議につきましては、玄海町と唐津市における上場地域農業開発事業に係る事務取扱を変更し適正化を図るため、地方自治法第252条の14第3項の規定において準用する同法第252条の2の2第3項本文の規定により、変更に係る協議を行うことについて、議会の議決を求めるとのことです。

次に、議案第6号 玄海町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定につきましては、平成30年8月10日に国家公務員に係る人事院勧告及び平成30年10月10日に佐賀県における佐賀県人事院勧告が行われたことに伴い、給与の改定等を行う必要があるため、本条例等も所要の改正を行うものとされています。

次に、議案第7号 玄海町基金設置条例の一部を改正する条例の制定につきましては、町道長倉藤平線道路改良事業及び内水対策（新田地区）整備事業が完了することに伴い、事業名を削除するため、本条例の改正を行うものとされています。

次に、議案第8号 玄海町子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、玄海町の子どもの医療に係る対象年齢を15歳から18歳に引き上げることで、町として疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図り、子育てしやすい町として住民満足度の向上を図るため、本条例の改正を行うものとされています。

次に、議案第9号 玄海町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、一般廃棄物取扱手数料のうち、し尿収集手数料について継続的かつ安定的な事業の実施が確保されるよう、本条例の改正を行うものとされています。

次に、議案第10号 玄海町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、学校教育法の一部を改正する法律が平成29年5月31日に、水道法施行規則の一部を改正する省令が平成30年12月26日に公布され、平成31年4月1日から施行されることに伴い、本条例も所要の改正を行うものとされています。

次に、補正予算でございますが、議案第11号 平成30年度玄海町一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ226,970千円を減額し、補正後の歳入歳出予算の総額を8,018,000千円とするものとされています。

今回の補正予算は、今年度の各事業を精査し、所要の予算措置を行ったものとされています。

歳入補正予算の主なものといたしましては、1款町税、1項町民税、2目法人の19,170千円の増額は、法人住民税の予定納付による増額をしたものでございます。

次に、12款使用料及び手数料、1項使用料、2目民生使用料、児童福祉費使用料13,740千円の減額は、町内保育園の園児の減少に伴う施設・地域型給付費の減額によるものでございます。

次に、13款国庫支出金、2項国庫補助金、8目商工費国庫補助金、プレミアム付商品券事務費補助金820千円の増額は、消費税増税による低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、消費を喚起することを目的に、プレミアム付商品券が販売され、その実施に必要な経費を国が補助するもので、歳出にも同額を計上しております。

14款県支出金、2項県補助金、4目農林水産業費県補助金27,994千円の主な減額は、佐賀県産地パワーアップ事業を財源とした玄海・鎮西共乾再編整備工事における入札減によるものでございます。

次に、16款寄附金、1項寄附金、4目ふるさと応援寄附金146,698千円の減額は、ふるさと応援寄附金が見込みより少なくなることから、減額を行うものでございます。

次に、19款諸収入、4項雑入、6目雑入16,955千円の増額の主なものは、平成29年度の後期高齢者市町療養給付費の概算払い額が確定したことにより、精算金が発生したため、増額を行うものでございます。

続いて、歳出補正予算の主なものといたしましては、2款総務費、1項総務管理費、7目企画費、報償費の45,395千円の減額は、ふるさと応援寄附金の減少に伴い、謝礼品に要する費用が見込み額より少なくなることから、減額を行うものでございます。

次に、3款民生費、2項児童福祉費、1目児童福祉総務費、負担金・補助及び交付金15,507千円の減額は、歳入でも御説明しましたとおり、町内保育園の園児の減少に伴う減額によるものでございます。

次に、6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費、負担金・補助及び交付金21,169千円の減額の主なものは、歳入でも御説明しましたとおり、玄海・鎮西共乾再編整備工事における入札減によるものでございます。

次に、8款土木費、2項道路橋梁費、2目道路橋梁新設改良費、工事請負費81,373千円の減額の主なものは、町道の改良事業及び町道長倉藤平線橋梁整備事業における入札減によるものでございます。

なお、継続費の補正は、町道長倉藤平線橋梁整備事業、内水対策事業の年割額の変更に伴うものでございます。

さらに、プレミアム付商品券事業及び道路改良事業について、繰越明許費の設定を行うものでございます。

次に、議案第12号 平成30年度玄海町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ48,994千円を増額し、補正後の総額を1,008,912千円とするものでございます。

主な歳入は、5款県支出金の保険給付費等交付金 普通交付金の50,423千円を増額、7款繰入金的一般会計繰入金2,349千円の減額などでございます。

主な歳出は、2款保険給付費の一般被保険者療養給付費39,218千円を増額、2款保険給付費の一般被保険者高額療養費9,900千円を増額などでございます。

次に、議案第13号 平成30年度玄海町介護保険特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ21千円を減額し、補正後の総額を716,075千円とするものでございます。

主な歳入は、3款国庫支出金の保険者機能強化推進交付金704千円を増額に伴い、7款繰入金、介護給付費準備基金繰入金の減額によるものでございます。

次に、議案第14号 平成30年度玄海町下水道事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,440千円を増額し、補正後の総額を269,468千円とするものでございます。

主な要因としまして、歳入は、合併処理浄化槽維持管理事業費の増額に伴う一般会計繰入金の増額、歳出は、合併処理浄化槽設置整備事業費3,584千円を増額などでございます。

次に、議案第15号 平成30年度玄海町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ562千円を減額し、補正後の総額を76,354千円とするものでございます。

主な要因としましては、後期高齢者医療広域連合納付金の減額による事務費繰入金の減などによるものでございます。

次に、議案第16号 平成30年度玄海町水道事業会計補正予算（第2号）でございますが、収益的収入及び支出では、支出から1,181千円を減額し、補正後の支出総額を377,404千円とするものでございます。

主な支出は、営業費用の原水及び浄水費719千円の減額などでございます。

資本的収入及び支出については、支出から1,116千円を減額し、補正後の総額を102,074千円とするものでございます。

減額理由といたしましては、水道施設水位計更新工事の入札減及び公営企業会計システム更新業務の事業費減によるものでございます。

○議長（上田利治君）

暫時休憩します。

午前10時46分 休憩

午前11時 再開

○議長（上田利治君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第17号からの提案理由の説明を求めます。

○町長（脇山伸太郎君）

休憩をいただきまして、ありがとうございます。また、滑舌が悪くて聞き取りにくいと思っております。大変失礼いたします。よろしく願いいたします。

議案第17号 平成31年度玄海町一般会計予算から議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算までの当初予算6件について、提案理由の御説明を申し上げます。

各会計予算の概要説明の前に、平成31年度の当初予算編成方針について御説明を申し上げます。

平成29年度には、22年ぶりに普通交付税の交付団体となり、平成30年度も町税の減少により2年連続普通交付税が交付されました。

今後も自主財源の減少が見込まれ、特定の財源に偏ることがないように、財源の多様化と有効活用が喫緊の課題となっています。

このような環境の中、歳入においては、国や県の補助金といった特定財源などを積極的に活用し、住民サービスの低下とならないよう財源を確保していかなければなりません。

一方、事業を行うに当たっては、行政課題の緊急性、重要性を選別し、前例にとらわれない柔軟な発想を持ち、「玄海町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標と施策を着実に実行し、第五次総合計画の実践と「安全・安心・元気で輝くまちづくり」「豊かで住みよいまちづくり」に向けた事業の取捨選択と見直しを行う必要があります。

このことから、平成31年度当初予算では、枠予算の中で効果的かつ効率的な事業運営となるよう事業を精査し、財政収支の改善や長期的な視点に立った財政運営に取り組み、限りある資源を重点・効果的に活用する予算編成を行ったところでございます。

それでは、議案第17号 平成31年度玄海町一般会計予算につきまして御説明を申し上げます。

平成31年度玄海町一般会計予算の総額を歳入歳出それぞれ6,413,000千円とするものでございます。平成31年度の予算は、前年度比較で92.6%、510,000千円の減額といたしております。

主な事業について御説明申し上げます。

まず、私のマニフェストに掲げておりました「町民が幸せで豊かな生活ができる町」を目指して取り組む事業のうち、新規及び拡充事業について御説明いたします。

まず1つ目に「豊かで住みよい町づくり」として、子育て世代の負担を軽減し、安心して子供を育てやすい環境を提供するため、学校給食補助事業に17,811千円、子どもの医療費助成対象を15歳から18歳に広げるため、子どもの医療費助成事業に23,297千円、個性を伸ばす教育の推進を図るため、学力向上支援講師配置事業に15,840千円、介護保険等の適用を受けない高齢者を対象に福祉用具購入費用を補助するため、福祉用具購入費補助事業に700千円などを計上しております。

2つ目に「地元産業が元気になる町づくり」として、元気1・2・3産業振興資金融資額の上限額を引き上げ、運転資金の有効活用を図るため、元気1・2・3産業振興資金貸付事業に82,124千円、町内中小企業の積極的な販路拡大を図るため、展示会等出店支援事業に500千円などを計上しております。

3つ目に「安全・安心な町づくり」として、各地区内に設置され、各地区が管理している防犯灯の維持管理費などを補助するため、防犯対策事業に33,339千円などを計上しております。

4つ目に「心やすらぐ町づくり」として、観光資源を生かした観光拠点づくりとして浜野浦の棚田を拠点とした取り組みを行うため、地域おこし推進事業に7,619千円、浜野浦の棚田振興事業に10,765千円、普段見られない文化や音楽に触れられる機会を提供するため、文化講演会事業に11,149千円などを計上しております。

5つ目に「自立した町づくり」として、町税の納期を10期に変更するため、住民税・固定

資産税期数変更事業に1,584千円などを計上しております。

また、これまで同様、継続して実施している事業について概要を御説明いたします。

安定した社会生活を保障するため、民生費では、在宅介護支援センター運営、通所介護事業、障害福祉サービス、パレア運営事業、児童館運営、施設型給付費や保育園費などに、合計1,535,697千円を計上しております。

健康で衛生的な生活環境を保持するため、衛生費では、予防接種事業や健康増進事業、塵芥収集経費、廃棄物処理経費や唐津北部衛生処理センター経費などに、合計400,141千円を計上しております。

農産物、畜産、水産資源などの生産及び出荷や振興対策などのため、農林水産業費では、中山間地域等直接支払事業、多面的機能支払交付金事業、畜産価格安定対策補助事業、上場地域農業開発事業、海底浄化など漁業対策や海岸保全施設改修などに、合計397,588千円を計上しております。

商工業の振興や観光事業等の推進のため、商工費では、地域振興会補助事業や唐津観光協会補助事業、合宿促進事業、公園管理など、合計128,106千円を計上しております。

町道や橋梁などの維持、改良、修繕のため、土木費では、町道維持補修や交通安全施設設置、道路改良事業、定住促進事業など、合計726,770千円を計上しております。

玄海みらい学園の運営や生涯学習の推進のため、教育費では、義務教育学校における国際交流事業や施設管理、学校給食、教育振興など、合計715,594千円を計上しております。

次に、特別会計予算について御説明申し上げます。

まず、議案第18号 平成31年度玄海町国民健康保険特別会計予算でございますが、予算の総額を歳入歳出それぞれ979,000千円とし、前年度比較105.6%、52,000千円の増額といたしております。

主な要因としては、一般保険者療養給付費を初めとした保険給付費の増額でございます。

次に、議案第19号 平成31年度玄海町介護保険特別会計予算でございますが、予算の総額を歳入歳出それぞれ697,000千円とし、前年度比較101.2%、8,000千円の増額といたしております。

主な要因としては、介護予防・生活支援サービス事業費を初めとした介護サービス費の増額などでございます。

次に、議案第20号 平成31年度玄海町下水道事業特別会計予算でございますが、予算の総

額を歳入歳出それぞれ294,000千円とし、前年度比較119.0%、47,000千円の増額といたしております。主な要因としましては、特定環境保全公共下水道施設維持管理経費の増額などがございます。

次に、議案第21号 平成31年度玄海町後期高齢者医療特別会計予算でございますが、予算の総額を歳入歳出それぞれ77,000千円とし、前年度比較101.3%、1,000千円の増額といたしております。主な要因としては、後期高齢者医療広域連合納付金の増額などがございます。

最後に、議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算でございますが、収益的収入は378,211千円、支出は375,925千円、資本的収入は8,000千円、支出は90,669千円でございます。

収益的収入は、前年度比98.7%、5,102千円の減額といたしております。主な要因といたしましては、他会計補助金の減額によるものでございます。

資本的支出は、前年度比87.9%、12,521千円の減額といたしております。主な要因としましては、水道施設建設改良費の減額によるものでございます。

以上、今定例会に提出しております各議案について、提案の理由を申し上げましたが、どうか御審議の上、原案どおりの御決定をいただきますようお願い申し上げます。

○議長（上田利治君）

ここでお諮りいたします。本件につきましては、予算特別委員会に付託して審議したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田利治君）

御異議なしと認めます。よって、議案第4号 不動産の譲与についてから議案第22号 平成31年度玄海町水道事業会計予算までの以上19件については、予算特別委員会に付託して審議することに決定いたしました。

以上をもって本日の議事日程は全部終了いたしました。よって、本日の会議はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午前11時12分 散会